

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 5年 5月 27日

学校名 福井市清水北小学校

校長氏名 正玄千嘉子

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①清水北校区の環境、地球環境について学習します。
- ②学校で節電・節水に努めます。
- ③ごみを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

①環境学習

- ・自然、省エネ・省資源、環境教育に関する授業を行います。
- ・各学年で栽培活動に取り組み、自然を大切にする態度を育みます。

②節電・節水の取り組み

- ・委員会で節電を呼びかけ、使用していない場所が点灯していないか点検し消灯しに行くなど、全校で節電に取り組みます。

③地域と連携して分別回収

- ・古紙やアルミ缶の回収をPTAや地域と連携して実施します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ①の環境学習では、地域の里山にある樹木を観察したり、植樹したりすることで、周囲の環境や他の生物と関わり合いながら生きていることを学び、ふるさとの環境を守ろうとする気持ちを育てます。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 清水北小学校			
1 今年度の目標（学校の約束） ①清水北校区の環境、地球環境について学習します。 ②学校で節電・節水に努めます。 ③ごみを減らし、リサイクルに努めます。			
2 取組内容 ① 環境学習 ・アサガオや野菜を育て、成長の過程を観察し、咲いたアサガオで作品を作ったり、収穫した野菜を食べたりしました。(1、2年) ・清水北地区里山の会の方を講師に招き、環境学習を含めた里山と人の暮らしの関わりについて学びました。(3、4年) ・地域の農業法人(片粕ファーム)の方の協力のもと、田植え、稲の生育状況の観察、稲刈りを体験しました。(5年) ・3年時にどんぐりを植えて育ててきた苗を北っ子の森に植え、里山の再生について学習しました。(6年)			
			
枝豆を収穫 (2年)	どんぐり教室 (3、4年)	稲刈り体験(5年)	どんぐり植樹(6年)
② 節電・節水の取り組み ・学校では、電気や水が家庭よりもずっと多く使われていることを伝えたり、環境を大切にするために学校でできることを提案したりするポスターを校内に掲示しました。 ③地域と連携して分別回収 ・古紙やアルミ缶の回収をPTAや地域と連携して5月と11月実施しました。			
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ①の環境学習では、地域の里山を散策したり樹木の観察をしたりすることを通して、自然を大切にする気持ちを学びました。また、そこに生息する様々な動植物について知ることで、人の暮らしと動植物とが密接に関わっているということを実感することができました。			

3 處 し	【具体的効果】 ① 里山について知ることで、地域を愛する気持ちや、自然を大切にする気持ちを育むことができました。 ② 資源回収や制服・体操服のリサイクル活動に協力してくださる家庭が多かったです。地域の方と一緒に活動を行うことで、地域を大切にする気持ちをもつことができました。 ③ 育てたお米をおにぎりにして食べたり、お世話になった方たちに配ったりすることで、より大切に美味しく味わう気持ちや食物を大切にする思いをもつことができました
	【改善点】 ・節電・節水については、全校で取り組むようポスター掲示などをして声かけはしたが、より成果が上がるような取組を行うことができなかったのもので、委員会などと連携しながら計画していきたい。